

# 「市民科学」

から考える

## 地域の未来

### 深刻化するプラスチック汚染

今、プラスチックごみによる環境汚染が世界的に大きな問題になっています。2050年には海の魚の総重量よりもプラスチックごみのほうが多くなる、そんな話を目にした方も多いのではないのでしょうか。私自身、京都を流れる保津川で、保津川下りの船頭さんたちとともに、研究者として、またNPOのメンバーとして、ごみ問題に取り組んできました。保津川は京都を代表する観光地の一つですが、大雨のあとは峡谷のあちこちに大量のプ



**原田 禎夫**

Harada Sadao

【研究テーマ】

公共経済学

(環境政策・地域政策)

E-mail [sharada@mail.doshisha.ac.jp](mailto:sharada@mail.doshisha.ac.jp)



プラスチックごみが流れつき、せっかくの景観も台無しになっています。観光産業にとっては、まさに死活問題です。

プラスチックの発明は私たちの暮らしを豊かなものになりました。たとえば、食品の保存期間が昔とは比べ物にならないくらい大きく延び、安全に美味しく食べることができるようになりました。その一方で、適切に回収されなかったプラスチックごみが町から川、そして海へと流れ出し、深刻な環境問題を引き起こしています。プラスチックが過剰に生産され、景観の悪化だけではなく、ヒトを含む生態系に大きな脅威となっているにも関わらず、問題解決は遅々として進んでいません。とはいえ、手をこまねているわけにはいきません。

## 「市民科学」～地域の人びとと共に考える

いくら川のごみ問題が深刻だといっても、そもそも、どんなごみが、どこに、どれくらいあるのか、そんなデータすらありません。そこで、私はNPOの仲間と一緒に、日本で初めてオンラインごみマップを開発し、地域のみなさんとともに川べりを歩いて、ごみの地図を作りました。研究者や行政職員だけでは決して集まらない、地域を流れる川のごみのデータが蓄積され、原因と対策を考える大きなヒントとなっていくのです。

こうした手法は「市民科学」と呼ばれ、近年、さまざまな分野で注目されています。さらに、この取り組みを通じて、最初は他人事だった川のごみが、住民のみなさんにとって「解決すべき地域の課題」へと変わっていききました。そして、地域をあげた河川清掃が始まり、その



ための組織も作られました。ただ、ごみを拾っても拾っても、大雨が降ればまた大量のごみが流れてきます。そのうち、誰ともなく、ただごみを拾うだけではなく、根本的にごみを減らす取り組みを始めなければいけない、という声も上がるようになってきました。

そうした取り組みを続ける中で私たちが学んだもう一つのことは、地域の川のごみ問題は、実は世界の海の問題と直接つながっている、ということでした。そして、海のごみ問題をめぐるさまざまな会議に地域のみなさんとともに参加し、国内外に多くの仲間がいるということも学びました。

また、海外ではプラスチックに対する規制がどんどん進んでいることも学びました。実際にどんな仕組みが導入されているのか、海外でも調査を行いました。そうした中で、地域から使い捨てプラスチックゼロに取り組んでいこう、という機運が高まり、日本で初めてのレジ袋禁止条例が京都府亀岡市で2021年からスタートしました。ただ、国内ではまだ前例のないことであり、事業者のみなさんを中心に反発の声も小さくありませんでした。そんな時、大きな力になってくださったのが、川のごみ調査を一緒に行った地域のみなさんでした。自治会をはじめ、多くの団体が共同で、レジ袋禁止条例の早期施行を求める意見書を市長と市議会に届けてくださいました。

## **豊かな地域を未来に受け継ぐために**

レジ袋禁止条例のようなことは、国レベルで行うべきで、地方の一自治体で取り組んでも意味がない、という

ような批判もたくさん受けました。でも本当にそうでしょうか。地域に困っている人がいて、その問題を解決するために、一つずつデータを積み上げ、議論を重ねていく、その「経験」は環境問題だけではない、地域のさまざまな課題を解決するために生きていきます。

今、地域社会にはさまざまな課題が山積しています。急速に進む高齢化と人口減少は、地域のあり方を否応なく変えていきます。地域の人びと自ら力を合わせて課題解決に取り組まないといけません。では、人びとはどうすれば力を合わせることができるのでしょうか。

経済学はただ「お金」のことだけを考える学問ではありません。人びとが何を大切に思い、よりよい未来のためにどんな選択があるのかを示してくれる学問です。私自身も、研究者である以前に、一人の地域住民として、地域の豊かさとは何か、未来に伝えたい故郷とは何か、考え続けたいと思っています。